

またnote. 市民ライターのリポート



レポートの全文は北上市の都市ブランドサイト「きたかみリズム」をご覧ください。



令和4年度も1年間お疲れさまでした!

令和3年度から本格的にスタートした市民ライターの活動。4年度は20代から40代までの男女7人のメンバーが地域の人やイベント取材し、まちの魅力いっぱいの記事を発信。中でも子育て世代を対象にした記事には、市の子育てLINEユーザーなどから大きな反響がありました。

また、ライター同士で記事作成について学び合うワークショップを開催。和やかな雰囲気の中、取材の仕方や文章の書き方などを確認し、スキルアップを図りました。

1年間で作成した記事は全部で21件。ひと記事当たりのアクセス数は前年度から約100件増えて約480件まで達し、多くの人に読んでいただきました。



ライター同士で互いにインタビュー。それぞれの紹介記事を作成しました

あなたも市民ライターになりませんか?

本年度も市民ライターを募集します。北上が大好き、北上の良いところを発信したいという皆さん、ぜひ活動してみませんか?

■応募資格…市内に居住または通勤、通学、市内でまちづくり活動をする15歳以上の人

■活動内容…市に関する人物や話題、行事を取材し、1,000文字以上の記事を作成することなど
※提供された記事は、本コーナーや都市ブランドサイトなどに掲載します。

■募集人数…3人程度

■任期…令和6年3月31日まで(再任可)

■謝礼…記事掲載1件につき2,000円分の商品券(任期終了後に支給)

■申し込み…5月15日(月)までに右記申し込みフォームから

■問い合わせ…都市プロモーション課 ☎72-8308



こちら「きたかみE&Beエフエム」です



老眼が辛い年代ですが耳はまだ現役。ラジオから音をつづってすてきな音楽をお届けします。

ご縁があり、開局よりきたかみE&Beエフエムにお世話になっています。私が担当する「オト



パーソナリティ紹介

伊藤 貴秀 さん

オトノート(水曜15時~16時)を担当。気軽にのんびりと楽しめる、心地よい音楽番組を心掛けています。

ノート」も、そろそろ放送250回目。1回の放送で約15曲紹介するので、今までに約4,000曲をオンエアした計算になります。目標は「日本一曲が聴ける本格的音楽娯楽番組」。リスナーの皆さんとの音楽談義や世間話にもこだわっています。

小学生の頃から、深夜放送などでヒットチャートを追いかけて過ごしてきました。昭和のど真ん中、インターネットも無い時代に、頼りになる音源はラジオと毎日のように通ったレコード店。「将来は絶対ラジオ番組を作るぞ」と夢を抱いていたような記憶があります。

現在は、「市民パーソナリティ」として気軽にラジオに出演でき、番組まで担当。音をつづってきたノートをひもとして、懐かしい音楽を可能な限り紹介したいと思っています。



いいあんべ E&Beエフエム88.8MHz アプリ「FM++」でも聴取できます (おでんせプラザぐるーぷ内)

☎ 0197-62-8833 ✉ e-be@fm888.jp



ホームページ



Facebook



twitter

最速の開花で日程を前倒し 満開の中で北上展勝地さくらまつり開幕

観測史上最速の4月3日に開花宣言されたこの春、北上展勝地さくらまつりも当初より1週間早められ、9日から始まりました。

同日行われた開催式には、同まつり実行委員会や関係者ら約50人が出席。たちばなこども園の園児がお遊戯を披露し、見頃の桜並木に囲まれ華やかな開幕となりました。

コロナ禍で自粛が続いた飲食スペースも制限なしで開放。晴天の下、テントやレジャーシートで過ごす



人々の姿が多く見られました。大船渡市から家族4人で訪れた山田賢太さん(34)は「コロナ禍で家族で出かける機会が少なかったが、今日は広い公園でゆっくりお花見が楽しめる」と目を細めていました。

今年は、こいのぼりが2年ぶりに北上川上空を泳ぎ、観光馬車の運行が4年ぶりに再開するなど、以前のにぎわいが戻ってきました。岩手のグルメが軒を並べるほか、多彩な民俗芸能公演、SL公開など、30日まで内容盛りだくさんで開催されます。



犯罪がない笑顔のまちに 春の地域安全運動

4/6

春の地域安全運動の出発式は、本庁舎東側出入口付近で行われました。

無施錠の窃盗被害などが増えていることから、防犯意識を高めることを目的に啓発活動を実施。防犯パトロール車によるパレードが行われたほか、各施設や路上で啓発チラシやティッシュなどを配布し、市民に地域安全を呼びかけました。



リニューアルオープン 江釣子野球場が再開

4/9

改修工事を終えた北上市民江釣子野球場のリニューアルイベントは、同野球場で行われました。

ブルペンなどが新設されたほか、バックスタンドは1,456席から2,617席に増設。イベントはテープカットで幕開けし、専修大学北上高校と明秀学園日立高校(茨城県)による記念試合では、多くの観客に見守られる中、熱戦が繰り広げられました。



開館50周年で達成 博物館来館者150万人

4/9

昭和48年の開館からの来館者が150万人に到達し、同館で記念セレモニーが行われました。

150万人目の来館者となったのは、展勝地さくらまつりと合わせて訪れた野崎峻太さん(17歳・奥州市)。記念品として地元の銘菓などが贈られました。野崎さんは「初めて来館して、150万人目に当たり驚きでいっぱい」と目を丸くさせました。

